操作手順書

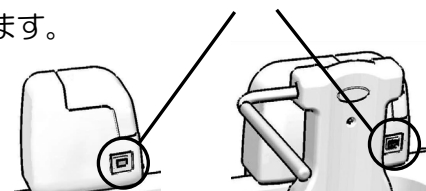
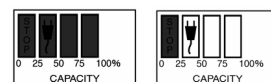
バッテリーの充電について

（パンジーｉ　PNS-300DC･310DC･320DC 用）

本操作手順書は、取扱説明書の一部を抜粋した簡易的なものです。本製品をさらに安全に正しく使用していただくために、取扱説明書を良く読んで操作を十分熟知され、各注意事項を厳守しながらご使用願います。

■ 1日の入浴作業前に、コントロールユニットのカバー/昇降ユニットのカバーの容量表示部で、バッテリー容量を確認してください。コンセントマークが表示されたら（容量表示 25%）、必ず充電してください。表示が 25%より少なくなると充電ができなくなります。

■ 1日の入浴作業後に、必ずバッテリーの充電を行なってください。

満充電　　要充電

充電の方法

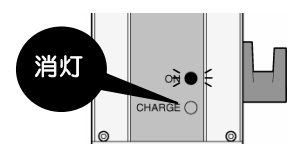
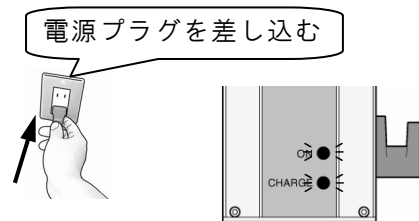
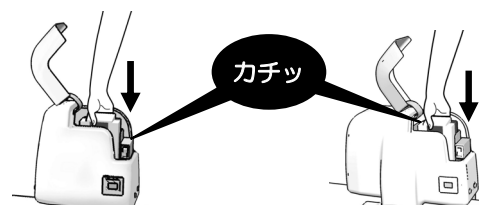
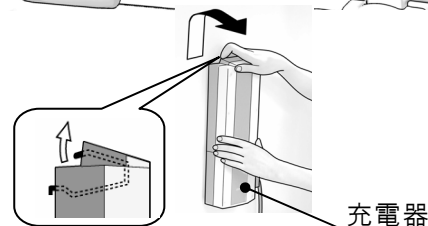
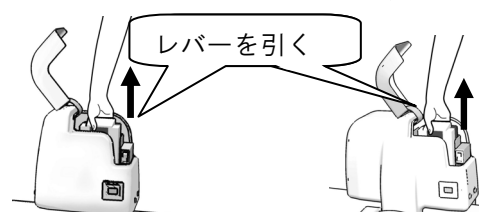
1 コントロールユニット/昇降ユニットのカバーを開き、電源スイッチが「切」になっていることを確認して、バッテリーを取り外します。

2 充電済みのバッテリーを取り外し、コントロールユニット/昇降ユニットから取り出したバッテリーを取り付けます。

3 電源スイッチが「切」になっていることを確認し、充電済みのバッテリーをコントロールユニット/昇降ユニットに取り付けます。

4 充電器の電源プラグを AC100V コンセントに差し込みます。
緑の表示灯（ON）と黄の表示灯（CHARGE）が点灯します。

5 充電が完了すると、黄の表示灯（CHARGE）が消灯します。満充電までは最大で約 4 時間です。

6 充電完了後は電源プラグを AC100V コンセントから抜いておきます。

注意事項

- **付属の専用充電器以外は使用しないこと**
  バッテリーの充電性能や寿命に悪影響を与える恐れがあります。

- **バッテリーを充電器へ脱着する時や、持ち運ぶ時は、落とさないように注意**
  足の上に落とすことにより、けがをする恐れがあります。

- **バッテリーの電極に触れないこと。濡らさないこと。**
  バッテリーの電極を触ったり、濡らしたりすると、感電する恐れがあります。

- **充電バッテリーの残り容量に注意**
  容量表示が 25%(コンセントマーク表示)になったら必ず充電してください。表示が 25%より少なくなると充電ができなくなります。

- **乾燥した場所で充電及び保管**
  漏電等を避けるため、浴室や湿気の多い場所で充電を行わないでください。使用後は、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて保管してください。

- **長期間使用しない場合でも、1か月に一度は充電**
  バッテリーは自然放電をしますので使用しない場合でも充電が必要です。

- **充電中は充電器の表面温度に注意**
  充電中は表面が 50℃位まであがりますので、やけどに注意してください。

- **差込プラグを抜く時はプラグを持って抜く**
  コードを引っ張って抜くと断線し、感電やショートを起こし発火することがあります。

- **1日の入浴介助後は、必ず充電**
  次回使用時に、途中でのバッテリー交換作業が不要になります。

- **充電は満充電完了（100%）まで行うこと**
  充電が不充分だとバッテリーの寿命が短くなりますので、黄の表示灯(CHARGE)の消灯まで行ってください。黄の表示灯(CHARGE)消灯後は電源プラグを抜いてください。